

**1 研究テーマ**

主体的に学ぶ児童生徒を育む授業づくり

**2 テーマ設定の理由**

広島県ではグローバル化する21世紀の社会を生き抜くための新しい教育モデルの構築として『広島版「学びの変革」アクション・プラン』を策定し、コンピテンシー（知識や技能だけでなく、態度などを含む様々な資質・能力を活用して複雑な課題に対応することができる実践的な能力）の育成を目指した主体的な学びの充実に取り組んでいる。

本校はⅠ～Ⅲ類型の様々な実態の児童生徒が在籍しており、個々の児童生徒の課題も様々である。そのような実態をもつ本校の児童生徒にとっての主体的な学びとは何か、研究を通して児童生徒の「主体的な学び」について捉え直し、「主体的に学ぶ児童生徒を育む授業づくり」について研究を深めていく。また、主体的な学びを通して児童生徒に付けさせたい力は何か、児童生徒の将来像を見据えた取組を行う。

**3 研究の経過**

研究テーマを「主体的に学ぶ児童生徒を育む授業づくり」として平成29年度より3か年計画で取り組んでいる。本年度は3か年計画の3年目となる。

**1年目****主体的な学びの姿の捉え直し**

・本校児童生徒の実態に応じた、各類型における主体的な学びの姿を定義

**2年目****教材・教具の工夫**

・自立活動アセスメントシートVer.3を活用して、各児童生徒の実態把握  
 ・主体的な学びの姿を促す授業づくりで使用する教材・教具の作製・共有  
 ・各類型、各教科において定義した主体的な学びの姿を意識した授業づくり

**3年目****各教科・領域のつながりを意識**

2年目に実践してきた「主体的な学びを促す授業づくり」

それぞれの教科・領域で別々に行うのではなく、他の教科・領域と関連付ける

「児童生徒に付けさせたい力」が明確になる

児童生徒にとって深い学びになる

[主な具体的な取組]

- ・自立活動アセスメントシート Ver. 3の活用、学級・学年等での話し合いの充実
- ・主体的な学びを促す教科等関連シートの作成・活用

**4 研究の方法****(1) 日々の授業実践**

- ①自立活動アセスメントシート Ver. 3（上肢の動きのチェックシートを含む）の活用を推進する。
- ②学習指導略案の作成、活用による日々の授業の実践における「主体的な学び」の取組
- ③「主体的な学び」を促す他教科、領域の関連性を明確化
  - ア 教科等関連シートを作成、活用することで、日々の授業への実践と本校の「主体的な学び」を結び付ける。各学部で研修会を実施し、一人1回学部で発表、交流する。
  - イ ホームページに掲載する
- ④外部専門家（PT・OT等）と連携し、児童生徒の実態把握や指導方法についての理解を深める。

(2) 研修会

①校内全体研修会

- ア 本年度の研究テーマに沿った内容の研修会を実施する。
- イ 外部講師，内部講師による，自立活動に特化した研修会を行う。

(3) 授業研究

①校内授業研究会（7月）

公開授業研究会に向けて，外部から指導助言者を招いて校内授業研究会を実施し，各学部で研究協議を行う。

②公開授業研究会（9月）

- ア 小学部，中学部，高等部から各学部一授業，公開授業を行う。
- イ 外部から指導助言者を招いて，各学部で研究協議会を行う。
- ウ 外部講師による研究テーマに沿った内容の講演会を実施する。

## 研究の概要

### 研究テーマ

主体的に学ぶ児童生徒を育む授業づくり  
ー各教科・領域のつながりを意識することを通してー



### 目指す子ども像

「様々なことに興味・関心をもち，進んで学ぶ児童生徒」  
「自分を豊かに表現できる児童生徒」



### 学校教育目標

基礎的な知識や技能を修得・活用し，様々な問題を主体的に解決する力を身につけさせるとともに，豊かな人間性とたくましく生きようとする力を育む。

## ～研究の方法～

### 《授業研究》

- 「主体的な学び」に関する校内全体研修会の実施
- 各教科・領域のつながりについて各学部各類型での協議
- 自立活動に特化した研修会

### 《日々の授業実践》

- 自立活動アセスメントシート Ver.3の活用
- 学習指導略案の作成，活用による日々の授業の実践
- 教科等関連シートの活用・交流
- OPT・OT等との連携

### 《研修会》

- 校内授業研究会
- 公開授業研究会